



ビルダーさまへのお願い

このしおりは必ずお客さまにお渡しください。

直張り防音床

ワックス不要

●修理・お手入れ・取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。

■ご使用にあたって

このたびはリビング建材床材をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この商品は耐クラック（ひび割れ）、耐傷性を高めた床材です。ご使用前にこのしおりをよくお読みの上、よい状態で末永くお使いください。又、このしおりは保管してください。

■お手入れ方法

日常のお手入れについて

- 日常のお手入れは乾いた布でからぶきしてください。砂粒など硬いごみが付着したままふくと床材の表面をキズつけるおそれがありますので、ご注意ください。
 - 汚れがひどいときは固く絞ったぬれぞうきんでふき取ってください。その後乾いた布でふいてください。
 - シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
 - 上記の方法以外でのお手入れはしないでください。
- ※木質床材は本質的に水気を嫌います。スチームを使ったお手入れや水濡れ、ワックスの塗布量が多いと、フクレやハガレ、変色などの原因になります。



ワックスがけについて

- この床材は表面に汚れが付着しにくいよう、特殊処理を施していますのでワックスがけは不要です。
- お客様のご都合でワックスがけをされる場合は、リンレイ社「ハイテクフローリングコート」をお使いください。他のワックスを使用すると、不具合の原因になります。
- ワックスがけをされると、表面がワックスの性能になり、本来の性能を損なう場合があります。
- ご使用の際は直接床にまかず、布などにしみ込ませて薄くムラなく塗布してください。
- 気温が低いときにワックスを塗布したり、ワックス塗布面にお湯などをこぼすと、ワックスが白化する場合があります。白化した場合はワックスを除去してください。
- ワックスはくり剤および溶剤（特にシンナーなどのトルエン・アセトン類を含むもの）は使用しないでください。床材を傷める原因となります。
- ワックスの使用方法を誤ると、床材に異常を起こす場合がありますので、その他の使用方法については容器記載の使用法をよくお読みください。

■床鳴りについて…

- 音の程度にもよりますが、フローリングの継ぎ目部分がすれて音が発生していることが考えられます。これは、木の性質としての調湿機能が働き、伸び縮みを生じることによって発生するもので、やむを得ない現象です。商品の性能、使用上特に問題はありませぬ。
- なお、床面での音の発生は、この他ワックスや表面コート剤の塗布、下地条件など別の要因による場合も考えられます。

■ホルムアルデヒドへの配慮をお願いします。

- 当社では商品から放散される化学物質の削減に努めていますが、日常的に通気や換気をこまめに行ってください。特に、新築住宅やリフォーム直後には十分な換気をお願いします。又、ホルムアルデヒドは高温になると多く放散される性質があります。夏場や長時間密閉した後は、特に気をつけてください。

日本複合・防音床材工業会ホームページ
防音床材の一般的なお手入れ・使用上のご注意などを紹介<http://www.jafma.gr.jp/>

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

熱や乾燥によるひび割れや目すきを起こしにくくするために。

(この商品は耐クラック性を高めていますが、より美しく末永くお使いいただくためのご注意点です。)

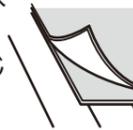
●直射日光

この商品は日焼けによる変色やひび割れが起こりにくい商品ですが、末永くお使いいただくために、カーテンやブラインドで直射日光が当たらないようにしてください。



●ホットカーペットなど

この商品は床暖房やホットカーペットをそのままお使いいただいても、クラック（ひび割れ）が起こりにくい商品です。（床材の伸縮作用により、継ぎ目にすき間が生じることがあります。）



●エアコンなど

エアコンや強制排気型の暖房装置などを連続使用する場合は、加湿器などで湿度を調整してください。望ましい湿度は45~70%です。



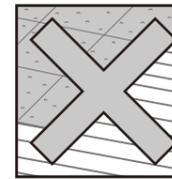
●大型冷蔵庫など

大型冷蔵庫や温風ヒーターの熱風が、床に直接当たらないようにしてください。



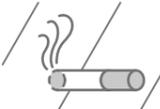
●床暖房について

低温やけど、感電・漏水の防止のために床に釘を打たないことなど注意事項があります。必ずご使用の床暖房の取扱い説明書をお読みください。また、床暖房運転時にカーペットなどで表面を覆うと、放熱が妨げられ暖房効率が悪くなったり、熱がこもって床材をいためやすくなりますので、何も敷かないでください。



●タバコ

火のついたタバコを落した場合は、すぐに取除いてください。こげ跡がつくと取れません。



●ペット

室内でペットを飼われる場合は、ペットのツメなどで床材の表面をキズつけるおそれがありますので、ご注意ください。ペットの排泄物を放置しますと、変色の原因となります。固く絞ったぬれぞうきんで、すぐにふき取ってください。

●水やしょう油、洗剤など

水やしょう油、洗剤などをこぼした場合は、すみやかにふき取ってください。耐水性を高めた床材もありますが、放置すると表面のシミ・くされなどの原因になります。



キズ・へこみ・破損などを防ぐために。

●歩行感について

直張り防音床は、防音性能を高めるために、裏側に特殊クッション材を使用しています。そのため、防音性能に関係のない一般の床材と比べると歩いたときに柔らかく沈むような感じがします。これは防音性能を得るための構造上ある程度やむを得ない現象です。逆に転倒時には衝撃を和らげることができます。



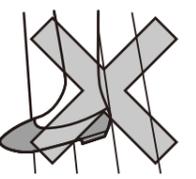
●ピアノなど

ピアノなどの重量物を置く場合は根太や下地の補強をした上で、脚部にインシュレーターや小さな板などを敷き、重量を分散させてください。又、移動させるときは、引きずらないでください。



●土足

上履用ですので、土足での使用はお避けください。



●キャスター

キャスター付きのいすなどを繰返しご使用になりますと、床表面をキズつけますから、ご使用を避けるか、カーペットなどを敷いてご使用ください。



●いすの足など

いすの足にゴムキャップやフェルトなどをつけると、床表面のキズつきを防げます。

